

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所（AA 研）

「トランスカルチャー状況下における分極と共生の解明」

特任研究員募集要項（フィールドサイエンス）

2022-04-26

2022（令和 4）年度よりスタートする「トランスカルチャー状況下における分極と共生の解明」プロジェクトでは、事業の企画・運営を担当する業務を行い、研究活動・社会連携活動を支援していただける方を募集します。なお、採用された方は2022年10月に発足する新組織 TUFs Field Science Commons（略称 TUFiSCo / たふいすこ）に所属となります。TUFiSCo は東京外国語大学の学術的リソースを利用したフィールドサイエンスの先端応用研究と社会との共創事業の遂行を目的とする組織です。

「トランスカルチャー状況下における分極と共生の解明」プロジェクトの目的の一つは、フィールドサイエンスの手法を更新してゆくこと、そしてその成果を広く社会と共有してゆくことです。今回、文理を問わず異分野の研究者たちとも協働しながら、フィールドサイエンスの手法を検討するプロジェクトを企画・運営する特任研究員を募集します。AA 研のフィールドサイエンス研究企画センター（FSC）の活動等と連携しながら研究イベントを企画する、コーディネーターとしての役割を担うことも期待しています。

1. 応募資格

以下の条件をいずれも満たす方とします。

- (1) 海外でのフィールドワークとそれに基づいた研究の実績がある方。
- (2) 「トランスカルチャー状況下における分極と共生の解明」という本プロジェクトのテーマに関心があり、プロジェクトに参加する意欲のある方。
- (3) 異分野協働による、フィールドサイエンスの手法の構築という本プロジェクトの内容を的確に把握し、自らの研究に生かしてゆく意欲のある方。また、その成果発信を通じた社会連携活動に貢献する意欲のある方。
- (4) デジタル・ヒューマニティーズ的な手法を生かしたフィールドサイエンスにも関心があり、それらのプロジェクトに参加する意欲のある方。

- (5) 国際シンポジウム等の実施を含む国際的な研究プロジェクトの運営（要英語）が可能な方。
- (6) 博士号の学位を有するか、または博士課程単位取得済みの方。
- (7) 採用時に常勤の職に就いていない方。
 - * (独)日本学術振興会の特別研究員との兼任はできません。
 - * 国籍は不問です。ただし、業務に支障のない日本語能力が必要です。

2. 勤務条件

- (1) 本学特定有期雇用就業規則及び給与規程に定めるところによります。
 - (2) 勤務時間は週 38 時間 45 分（裁量労働制 1 日 7 時間 45 分みなし労働）
 - (3) 給与は月 34 万円を基準として支給されます（経歴等により増減あり）。通勤手当、扶養手当、住居手当が支給されます。雇用保険・社会保険の適用あり。その他の手当は支給されません。
 - (4) 雇用期間は 2022 年 9 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日（プロジェクト終了日）までの 4 年 7 か月（更新なし）
 - ※ 採用の日から 6 ヶ月間は試用期間となります。
 - ※ 就業場所における受動喫煙を防止するための措置：敷地内禁煙（屋外喫煙場所あり）
 - ※ 東京外国語大学が実施する子育てベビーシッター派遣サービスをご利用いただけます。また、2022 年 9 月には学内保育所を開園する予定です。
- （参考）ベビーシッター派遣サービスサイト

<http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/jinji/baby.html>

3. 職務内容

TUFiSCo での活動を生かして自らの研究を推進するとともに、

- (1) フィールドサイエンスの手法に関わる研究イベントや、研究成果の社会への発信事業の企画立案と運営、
- (2) TUFiSCo と、FSC や海外拠点等 AA 研のフィールドサイエンスに関わる部署との連携の促進、
- (3) TUFiSCo の事業を着実に遂行するための各種企画の立案、運営、広報業務（和文・英文ウェブページの更新作業）に従事していただきます。

4. 募集人数 1 名

5. 提出手続

以下の手順に沿ってください。

- (1) 応募者は下記 10 のメールアドレス宛に自らのメールアドレスを記したエントリーメールを送付してください。その際のメールの件名は「エントリー：フィールドサイエンス特任研究員応募」としてください。

エントリー期限：2022（令和 4）年 5 月 20 日

- (2) エントリーメールの受信後、本研究所より応募者のメールアドレス宛に、提出書類をアップロードするための URL が通知されます。

※ エントリーメールの送信後、1 週間を経てもアップロード URL が通知されない場合は、下記 10 のメールアドレス宛に連絡してください。

- (3) PDF 化した提出書類を、指定された URL にアップロードしてください。

書類提出期限：2022（令和 4）年 5 月 27 日

※ 書類の提出後、本研究所から応募者宛に受領確認のメールを送付します。

書類の提出後、1 週間を経ても受領確認メールが届かない場合は、下記 10 のメールアドレス宛に連絡してください。

6. 選考方法

第 1 次審査として書類審査を行い、第 1 次審査合格者を対象に面接

（面接は 2022（令和 4）年 6 月 11 日（土）、オンライン（Zoom）で実施予定）

7. 選考結果通知 2022 年 7 月下旬（予定）

8. 採用予定年月日 2022 年 9 月 1 日

9. 提出書類

(1) 履歴書

(2) 主要研究業績一覧（researchmap に業績を掲載している場合は URL の通知のみで構いません）

(3) 研究・業務経歴書（1200 字程度）

海外でのフィールドワークに基づいた研究の経歴・実績を中心に記載してください。フィールドサイエンスの手法に関する研究業績、プロジェクトへの参加、

イベント（研究会・ワークショップ・シンポジウム）の企画運営に参画した経歴があればそれも記載してください。

(4) 企画案（1200 字程度）

以下のいずれかの企画について、自由に案を作成してください。イベントタイトル、趣旨、実施形態プログラム等を書いてください。

1. ご自分の研究の成果を社会へ発信するイベント。
2. フィールドサイエンスの手法に関する研究イベント（参考：AA 研ではフィールドサイエンス・コロキウムというシリーズでフィールドサイエンスの手法について検討してきました。その履歴はこちらからご覧になれます <http://www.aa.tufs.ac.jp/fsc/colloquium.html>）

(5) 参考意見をお聞きできる方の氏名と連絡先（2 名）

(6) 主要論文等 3 点以内とその概要（論文等は必ず PDF 化してください。ウェブ上でダウンロード可能な論文の場合は、タイトルおよび URL の通知のみで可とします）

- ※ (1) の「履歴書」および (6) の「主な業績概要（3 点）」は (<http://www.tufs.ac.jp/other/recruit/>より所定の様式（Word 形式）をダウンロードしてご使用ください。同等の項目が含まれていれば別の書式も可。）
- ※ (1)-(5) は一つの PDF ファイルにまとめ、ファイル名を「〇〇△△（フィールドサイエンス特任研究員応募）.pdf」としてください。〇〇△△の箇所には応募者の氏名を記載してください。
- ※ (6) は「〇〇△△主要業績 1.pdf」「〇〇△△業績概要.pdf」のように、それぞれファイル名冒頭に氏名を記載してください。

10. 問合せ先

e-mail: jinji-aa@tufs.ac.jp

東京外国語大学 総務企画部 研究協力課 共同研究拠点係

- ※ 問い合わせの際は e-mail でお願いします。メール不着の事例がありますので、申請送付・問い合わせ後 2 日（土日祝除く）以内にこちらからの返信がない場合は、再度 e-mail にてお問い合わせください。